

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（23）」

2. 日時：令和3年9月28日（火） 13時30分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ

実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官※、塚部管理官補佐、藤川安全審査官、

宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

池田技術研究調査官、荒井技術研究調査官※、渡辺技術研究調査官、

芳賀技術研究調査官

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他7名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（共通事項） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（照射誘起型応力腐食割れ） 補足説明資料
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価（電気・計装品の絶縁低下） 補足説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	原子力規制庁の宮本です。ではこれから大飯発電所 3 号炉高経年化技術評価
0:00:11	30 年目に係る
0:00:14	大飯発電所、原子炉施設保安規定変更認可申請に係るヒアリングを、
0:00:19	開始いたします。
0:00:22	それではまず、関西電力の方からIASCCのほうですね、説明をお願いいたします。
0:00:29	はい。
0:00:29	はい、関西電力の辻でございます。あれCCので天然のほうをさせていただきます。
0:00:36	IASCCのコメント整備場をご覧くださいまして、2 の一番、No.2 の一番バツフルフォーマボルトの脱落防止措置について説明することをいただきましたコメントについて、ご回答させていただきます。
0:00:52	こちら以前ことには、口頭では説明させていただいたんですけども、補足説明資料のほうにも反映させていただいたものになります。
0:01:02	IASCCの補足説明資料の 8 ページ目をご覧くださいませでしょうか。
0:01:09	8 ページ目の一番下のところ、下から 5 行目、Aのところまた以降のところですけども、こちらに提供させていただきました。
0:01:20	またバツフルフォーマボルトはV東部に見とかこう足りており、ボルト締結後に水を幅より体系をやや大きく下降下回りとめ金を大雨に有留ピンの両端叔母車に溶接することで回り止めされていることから、仮にバツフルフォーマボルトが
0:01:38	損傷した場合であっても、ボルトとの炉内へのだったら広報紙いいできるほう使用が図られた構造となっているということで、てっぺんいただいております。
0:01:52	ほぼ 9 ページ目なんですけれども、
0:01:55	単にバツフルフォーマボルトのコードがあると思いますけれども、そちらに回り止めピンEの位置がわかるようにしてさせていただきます。
0:02:07	説明については以上でございます。
0:02:11	はい。
0:02:12	規制庁ミヤモトですありがとうございます。これについては確か審査会合の 8 月上旬に行いました審査会合で、
0:02:24	IASCCのパワポのほうでも説明いただいたと思うんですけどあの補足説明資料の範囲について、まだこういう場で説明がまだだったからしていただいたというふうに理解しています。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:38	これについてはもう特段ないかなと思うんですが、愛さ何かこの件についてはございますか。
0:02:45	アライです特にコメントございません。はい、ありがとうございます。それで、すみません、isのほうは大分を提出、ヒアリング等々を行いましたし、そういう意味では現時点で
0:03:04	そんなといますか回答求めたものに対しての
0:03:07	そうですねこのコメントリストのほうは、
0:03:11	全部聞いたのかなと思いますが、追加で、この機会に何か確認したいことがあればこういう場なので確認したいと思っておりますが、
0:03:23	探した中 1 点確認されたいことは、
0:03:27	いますでしょうか。
0:03:29	アライです。ちょっとIASCCのですね整理に関係してるんですけどちょっとお伺いしたいことがあるので、1 点お願いいたします。
0:03:38	えっとですね、補足説明資料で言いますと、7 ページですね、図 2 の応力評価手法保障に関してです。
0:03:50	こちらはですね、こちら鉄で盤プロパンとVでそれぞれ応力評価されてるんですが、バツフル盤のほうはすでに具による膨張を考慮しているんですけども、これらの細かい話なんですけれども、ボルトのほうも期間もちよっとすると思うんですが、
0:04:07	それもセットも効率性りんご考慮しているのかどうかで膨張する場合、解析に考慮されているのかどうかっていうのを教えてください。
0:04:16	補助するとしても、例えば、
0:04:18	だから、
0:04:20	大して影響がないので考えないといけないとか、あとは延びる方向だから保守的な方向になるからいい仲間
0:04:29	いろいろやり方は思うんですけれども、何か考慮しているかとか、これ捨てないなそう理由も含めて御説明いただければと思っております。以上です。
0:04:54	規制庁宮本です。関西電力さん聞こえましたでしょうか。
0:05:00	艦隊電力のツジでございます。ご質問の内容について聞こえました。
0:05:06	今ちよっと回答のほうを確認させていただきたいと思っております、少しちよっとお時間いただけましたらと思います。
0:05:20	わかりましたそしたら、アライさんほかにございますか。なければこのあてて絶縁低下の方のヒアリングを行いますのでその途中でちよっと
0:05:33	患者さんのほうから回答できるような状態になったら、回答していただくって形で進めたいと思っておりますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:41	アライです。それで結構です。はい。
0:05:44	規制庁宮本です。そしたら、こちらの新たにお待ちいただく形で関西電力のほうで少し確認いただいて、
0:05:53	ちょっとその確認ですぐできるような感じですよ確認ですが、
0:05:59	関西電力の辻でございます。このヒアリング中には御回答できるかとは思っております。わかりました。はい、少しすいませんお待ちいただく形でお願いします。当会等ができましたら
0:06:16	またこちらのほうに伝えてください。では
0:06:23	絶縁低下のほうに移りたいと思いますので、説明をお願いいたします。
0:06:32	はい、関西電力の内山でございます。そうしましたら絶縁低下のコメント回答をさせていただきたいと思います。まずとコメントを反映整理表の低下ですけれども、こちらの絵と1-1になります。
0:06:50	前回以前ですね1として、公益ケーブルの水取に関する説明補足説明させていただきまして、その時にそこに拡大して
0:07:02	その後、屋外トレンチトレンチに対する点検を要する大雨の基準を隻しなさいということ、あと点検にそのトレンチ内のケーブル火災の都合とした事例があるのかということをお説明二名規制というコメントでございます。
0:07:18	こちらにつきましては、
0:07:20	ホスト決定企業の
0:07:23	別紙6、
0:07:25	6-1ページをご覧ください。
0:07:28	こちらよろしいでしょうかヘッドこちらのところの下のほうへ下から3行二重下線のところをぜひしております。まずあのトレンチ内のケーブルはそういうことした事例はございませんのでその旨取れてないケーブルが敬語先ではないというふうに聞きしております。
0:07:45	もう一つ大雨点検の基準ですけれども、こちらの社内標準の日常点検マニュアルに設定しておりますその基準がここに書いてある通り、1時間雨量が20mm以上かつ総量が50ミリ以上、或いは3時間雨量が40mm以上という基準を設けて点検することとしております。
0:08:05	こちらが1-1になります。
0:08:07	決まって、
0:08:10	※2層の13番。
0:08:14	こちらは現駆動装置の長期健全性試験の説明の時の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:21	最後にですね超勤ベース規制試験の条件の中に、弁の開閉を含んで13回するという試験条件があったんですけども、その13回の根拠利用説明者されていくことで、プラントがあつては、
0:08:37	補足説明資料の
0:08:41	うちの2ページ。
0:08:44	別紙別紙1になります別紙1の
0:08:48	7ページでいきなり2ページ。
0:08:50	こちらをご覧ください。こちらのところの表の一番下の洞道開閉動作回数で13倍意見がありますところに※5振りまして、そちらにその後予算乖離を書いております。理由は※5のところに記載しましたがA4A5弁に関するあえてフリーA3。
0:09:09	8人メーカーへの要求としてプロファイルを
0:09:15	終えるんですけどもその中の最低最高ほど条件のときにかっこいいたいあと化学薬品注のほうも各言ったの1階と計算対応することが最低限6日上げられているので、それを包絡する形で、あとは自主的に
0:09:32	温度が上がるとか下がるところ各切り替えるポイントとあと、長期間、
0:09:38	長時間暴露するところについては、日少し本頻度を細かく刻んで13回神戸に自主的に設定したものでございます。
0:09:48	こちらが13番の回答になります。
0:09:53	続きまして、14番ですけども、これらの表5-1の
0:09:59	現状保全のところについて、括弧内の説明で確認することとなります。これは補足説明資料の
0:10:14	26ページの代表機器以外の技術評価に関する一覧をまとめた表になりますけども、こちらをご指摘大胆な動きでございます。この表のところのタイトルの現状保全というところに括弧づきでちょっと関係ない。
0:10:32	いらない情報を抱えてしまっていたので、それを削除させていただきました。こちらが回答になります。
0:10:39	続きまして、15番ですけども、
0:10:45	理事制御盤の保護リレーの形について、静止型北方の両方あるのか確認することということで、また健全性評価において実施している。同署氷のサンプリング調査がどの型式上り実施しているのか説明するというので、
0:11:01	こちらにつきましては補足説明資料の
0:11:11	同じく同表の29ページになります。
0:11:15	できれば9ページのこの代表機器以外の評価対象で技術評価の概要のところにある保護リレーの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:25	ところに※書きで
0:11:28	はっきりしております。こちら政治家とサンプリング調査のところで個目振り回して静止型上取引先の三番ということで、当然のリルート電気制御盤方には精神だと機械式両方つい
0:11:43	現存してついておりまして、この試験サンプルもへと両方のサンプリング、
0:11:49	両方。
0:11:51	2年に対するサンプリング結果まとめたものになりますので、正式月火がついしがた及び機械式ということをしてでございます。
0:12:00	それで15分以上になります。続きまして、16番。
0:12:06	ですけれども、
0:12:07	こちらが、
0:12:09	ブルーとかバイクリードのケーブルに関する評価のところ、長期健全性評価で供試体の実機での劣化期間考慮した考慮して評価した実績があるものについて説明するというので、こちらの大飯3号機に関するところで該当するところがございませんので回答は、
0:12:28	このコメント整理表のところだけで回答させてもらっております。
0:12:34	具体的には、これもございまして、実機のサンプリングケーブルを実機で震災長期出荷ケーブルのサンプルを持ってきてそれを供試体として、
0:12:44	その次の運転期間を考慮した上で、追加の加速劣化をして評価したという実績がございまして、具体的には、高浜12号機の30年目のPM評価、美浜3号機の30年目のPM評価で契約ケーブルの中にシリコン系ケーブルというのがありますけどもKKの評価に
0:13:04	サンプル使った評価結果を載せておりました。そういった実績があるということをご回答させていただきます。
0:13:10	続きまして、17ページにまた17番になります。
0:13:16	こちらは
0:13:19	はい。
0:13:28	評価書の22ページになります。こちらのコメントは22ページのブリードの評価のところなんですけども、この評価の本文のところの20%のところ、精神のように基づく条件で試験所レシーバーで基づくというのが、
0:13:45	僕らの外部リードのケーブルのところでは何々に基づく長期健全性試験というのを明確に書いていたんですけども、この外部リード一度にやけそこが記載が明確に書かされていなかったというコメントを受けまして、
0:14:00	ACAガイドに基づくというのは、ここに追記させていただきました。
0:14:05	これが16番になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:09	続きまして、
0:14:12	それで、
0:14:13	それでは 17 番の回答になります。続きまして 18 番になりますけども、こちらはええと電動弁、電動弁連動装置で直流モーターを定期取りかえにしているという説明を前回させていただきましたけども、その定期取りかえ品である理由とその定期取替周期で、
0:14:32	全停カーの情報を問題ないかということを説明しているというコメントでございました、こちらにつきましては、
0:14:42	補足説明資料の
0:14:44	別紙 1 の
0:14:47	添付なんか 1、
0:14:50	従って入れ別紙 1-1 の-16 になります。
0:14:55	こちらの下から 2 パラグラフの説明を追記しております。
0:15:02	こちらのコメントの趣旨は、
0:15:07	交流モーターの電動弁の法令モータについては定期取替でなくて、点検するモーターなどの部位について、景気取りかえと実施しているんですけども、直流モーターについては、モーター丸ごと意識の交換をしているということに対して、
0:15:26	とそその理由と、それでその取り返し駅内で直流モータので店低角の問題ないのかということになっております。
0:15:35	回答としまして、
0:15:37	前連動装置の駆動モーターの
0:15:40	部員に上の 1 になってますベアリングとこういうシールというのは定期取替対象としております。
0:15:47	その所モーターのうち、電動弁の子供たちは交流モトキボリュームと二つあるんですけども。
0:15:54	ボリュームとは定期取替
0:15:57	委員となるこの部位も定期取りかえを実際実施しているんですが、直流モーターについてはあの構造が複雑で、現地での分解分化して取り組む部品の取りかえするというのが品質管理上困難だということで、もう大式場丸ごと交換するというふうにしております。
0:16:15	具体的には直流モーターの撤去取替周期はこのベアリング合理性の取替周期として、●●(非開示情報)、定期取替周期絵を時で結構堰と理解をしているんですけども、続けて他の係る長期健全性試験。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:37	そして時環境で60年以上の期間においても置いてその後の設計基準事項上起用漠として考慮しても健全性を維持できるということを試験によって確認しておりますので、この実際直流モーターの取替周期以内で全停管理官。
0:16:55	によってこの直流モーターの建設に影響を与えるという可能性はないというふうに言います。
0:17:00	こちらについてが18番の回答になります。
0:17:06	続きまして、
0:17:09	19番は前回させていただきます。そのときに、19-1として、電気ペネトレーションの気密性低下今回もあるでしょうとして追記しましたので、そのまず事象の保全内容を別紙5について、
0:17:24	せよということで、こちらにつきましては、
0:17:29	はい。
0:17:35	別紙5-添付2、下のページで別紙の坊-4、こちらに追記してございます。
0:17:42	こちらの電気ペネトレーションL型モデルのところの重点計画自体にですね、店舗測定の下にコーティング剤をリングについて。
0:17:53	原子力ほど増え局漏えい率試験と、NTA枠の圧力確認用前回の経理部で説明してこの二つ目点検について記載しております。
0:17:57	それぞれ●●(非開示情報)実施しているということ。
0:18:28	ボンベ計とここに記載させていただきました。
0:18:32	ポートレート以上でございます。
0:18:34	電気計装関係は以上になります。
0:18:40	時続きましてもしよろしければ、前回のヒアリングのときに、
0:18:48	共通事項の補足説明資料2に関係するところで、電気計装設備に関して、評価書のほうの助成等での修正箇所がございましてそちらについて説明させていただいたんですけれども、
0:19:04	意見したところで観測ついて連系蘇武については本日に本日ににおいても、もう一度説明するようと言われておりますので、そちら並行あわせてさせていただきたいと思うんですけど、今、
0:19:18	やっちゃってよろしいでしょうか。
0:19:22	はい。規制庁ミヤモト遺跡画面等しながらお願いします。
0:19:26	はい。
0:19:32	はい。
0:19:34	はい。
0:19:55	被規制者続きまして、関西電力のモリタニです。それでは共通事項の機械追加箇所につきまして御説明させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:07	今画面投影しております共通事項共通の補足説明資料の左のNo.281番のところパワーセンターのAVでございまして、こちらへ指示が1がごいとしてあるんですけれども、こちらの記載が、
0:20:27	抜けておりましたので、液体の経験しております部位の区域と中の文章にして返しの記載を追記しております。
0:20:38	こちらについては以上でございまして、続きまして、
0:20:45	じゃあ、
0:20:49	続きましてええとNo.380 継続制御のプロセスのところにつきまして、
0:20:57	1次系の対象設備を連番の投与てる企業ではほぼほぼように神経括弧水平用を除いて共通と記載しておりましたが、こちらの機械が現在の評価ではこちらの気体が誤っておりましたので、きちんと
0:21:16	大きく入っている設備をすべてを書くような場合に修正しております。
0:21:24	続きまして、
0:21:31	ナンバー446-1、機械設備の空気圧縮装置の空気温度検出器の特性変化について参画次長の評価が評価等の中で期待が漏れておりました。
0:21:46	時評価書のマトリクス表には訳し予算額として評価しております、その文章の記載が抜けておりましたので、続いてくれるという補正を今度行う予定です。その内容を供給の補足説明資料に、
0:22:03	反映しているというものです。
0:22:05	京都の北部説明資料に係る電気系の修正内容は以上になります。
0:22:16	規制庁ミヤモトですかと何社けえ等、
0:22:21	不動産各事象から、
0:22:23	先ほど説明いただいたの気密性低下のところを削除したっていうのも確か含まれている。
0:22:32	当近いすればよろしいですか。
0:22:34	はい。
0:22:41	一般債電力のモリタニです。失礼いたしました。おっしゃる通りでしてこちらでもとも9番のところクロカワ各事象でええnv頭ルールの気密性低下を期待していたんですけれども、府どちらが
0:22:59	Aは削除しておりますが、今回のある事象へのに駐在するということに伴いまして、削除しております。
0:23:18	規制庁メンバーにそしたらあのちょっと今説明いただいた共通事項のところについては、
0:23:25	ちょっと何か追加でこっちから何か確認すべきことがあれば、
0:23:31	ちょっとまた改めて質問するという形で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:35	うん。ちょっとまた
0:23:40	追加で何かあれば連絡しますという形で、はい、今日の説明は聞きましたっていうところで、
0:23:46	はい。
0:23:47	いたします。
0:23:48	そういう姿勢が入ったっていうところは人だってことは今説明聞きましたので、
0:23:54	わかりました。
0:23:58	そしたら
0:24:04	コメント反映整理表にも、
0:24:07	踏まえて言ってきたほうがいいのかなと思いますか。
0:24:13	通しません一つずつやって形で今それとももう、何か質問ある方か。
0:24:21	そうですね。
0:24:33	システム安全の方からはワタナベさんとかハガさんよろしいイケダさんよろしいですか。これは写真からちょっと大槌新聞のから質問したところについてちょっと確認をさせていただきます。
0:24:48	その辺ちょっとまず中に入る前に確認なんですけども、
0:24:57	今説明いただいたときに、
0:25:01	ちょっと間違っていますか。
0:25:05	はい、お願いします。はい、規制庁の宮本です。
0:25:08	私のほうからちょっといくつか質問したところを、
0:25:14	は、かったかと思ったので、
0:25:17	側溝は、
0:25:20	まずとか、
0:25:24	えっと弁電動装置の
0:25:27	開閉の往復運動階層のところはいわかりました
0:25:31	トリプルAのところも最低のところの回数は満たした上で、さらに
0:25:41	設定値階層設定しているという。
0:25:44	マウンド回数置こうと実績について1ポイントとしてポイントですか。
0:25:48	決めたってことではわかりました。
0:25:51	それとあと
0:25:56	この間の9月13日のときに、
0:26:01	君津接点決めの気密性低下に関するして
0:26:07	現状保全ということだったんですかっていうところを少ししながらも、
0:26:12	この表の中に追加してくださいということで、はい。中身についても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:17	今説明いただいていた以前ですね、細かなヒアリングで説明いただいたところ、反していただいているのかなっていうふうに理解してますので、はい。私から特にございません。
0:26:34	もっとは
0:26:39	ショック組成等、もう一つ確認で
0:26:48	No.15 の
0:26:55	はい。
0:26:57	29 ページで 39 ページの
0:27:02	はい。
0:27:05	ディーゼル発電機制御盤の保護リレーの
0:27:10	K型式かねこれ評価書には両方
0:27:15	評価してる。
0:27:17	ましたよねってちょっと念のための確認のトリガあったかなと思ったんですけども、これはあの性試験も機械式も両方も両方ともに、評価書のほうに記載されてる評価する評価されてるっていう理解でよろしいですね。
0:27:30	その通りでございます。はい、わかりました。
0:27:35	はい。
0:27:38	もっと規制庁ミヤモトです。
0:27:53	1 の 16-O.
0:27:57	原典同装置の
0:28:00	直流、
0:28:02	あと、
0:28:05	定期取替っていう形になってるのは何でなのかっていうような形のそういう意味合いに質問させていただいたんですけども、この品質管理上ポコンなんて言い方は基本的には説明があった構造が複雑Ⅱでっていうもまさにそこに尽きるということ。
0:28:23	何でしょうか。それとまた他にも品質管理場っていう言い方があったので、他にも何かあるのかなと思って確認させてください。
0:28:33	関西電力ウチヤマです。あの構造が複雑でgrassとかいろいろなものがありまして、ばらして組み立てるのが県連の所諦めて現場での困難なので、できないということになります。規制庁に当たりますて、要は現地でそういうばらしてまた組み立てるのは無理だっていうそういう意味ですねはい、わかりました。
0:28:55	なぜ直流モータ、直流モーターだからっていう言葉で言ってみえなくてそうそういう構造上の問題があるから品質管理上の問題が困難性があるから、定期取替でやってるということです。はい、わかりました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:19	はい規制庁宮本です。
0:29:23	等とは上で参加されてる方から、
0:29:29	破損会議説明とフジカワさんなんかあります。よろしいでしょうか。
0:29:33	トガサキさんの方から何かございますか。
0:29:36	特にないです。はい。
0:29:39	町民オートレース職そうしたさせ先ほどのIASCCのほうはどうでしょうか。確認取れましたでしょうか。
0:29:53	関西電力の辻でございます。先ほどのIASCCの評価の時のご質問なんですけれどもを回答させていただきます。
0:30:04	スプリングの効果をボルトの評価ボルトにも考慮しているのかということなんですけれども、そういうリングについてはバックル版の方には考慮してるんですけれどもルート自体には考慮していませんで、V2層にも考慮しますとV-
0:30:22	逆方向に伸びるような形になりまして、そうしますとプロパンカーペット変形した場合に、ボルヴィック等の首下に応力が逆にかかりづらくなってしまふということになりますので、安全側にボルトのほうは逆にそういう
0:30:42	御考慮せずに効力を応力を評価しているということになります。以上でございます。
0:30:53	アライです。ご説明ありがとうございました。了解いたしました。
0:31:04	規制庁宮本です。アライさん、すみません、特に補足説明に書き多数ことまではそこまでは必要ないということよろしいですか。
0:31:14	そこまで必要ないです。今で十分理解できました。特に書かれてもいいと思います。はい、ありがとうございます。
0:31:22	規制庁ミヤモトです。
0:31:32	規制庁ツカベですすみませんちょっと絶縁低下のところ1点追加で教えていただきたいんですか、あと補足説明資料の26ページ目。
0:31:43	代表機器以外のものを書いていただいでいて、
0:31:49	前回も少しお伺いしたかもしれないんですけどそのISLOCA時の環境って。
0:31:55	ちゃんと評価されていますかという中で、
0:31:58	例えば、
0:32:00	の弁弁のところ、
0:32:04	弁の電動装置のところの
0:32:07	余熱除去系の入口、
0:32:11	止め弁とか、
0:32:14	ことかってのは、排水ロッカー人員の環境って。
0:32:19	何か変わるんじゃないですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:31	今説明を読むと3dB方法ラックセルDBを超えても大丈夫と書いてあるんですけど、そのISLOCAでここだけに限らず、弁であるとか、モーターであるとかケーブルであるとか、格納容器会であっても、
0:32:48	そのSAの条件が課されるようなところがあると思うんですけど、その評価って、
0:32:55	とうちゃんとされてますかという趣旨です。
0:33:02	たとえ電力のウチヤマです。
0:33:07	以前に起動を払って制度的にさせていただいた時等は変わらないんですけども、isロッカーに関し、
0:33:17	知らして、大飯34号機についてのISLOCA環境というのは非常に周りの状況であって9事故時のですね、結果が
0:33:30	個別なきやならないほどの関係にならないというのが起こっております、特出ししていったというのと同じような評価をする必要ないというのがかかっているので、
0:33:43	あえて識別して書く必要は失格ようなレベルのものでないというふうを考えております。
0:33:49	はい。定期になったのがここをその設計時工事と書かれているので、
0:33:56	そう。
0:33:58	政治も大丈夫だっていうのを確認。
0:34:02	説明できるっていう意味ですよ。
0:34:04	はい。今アイコムさんの御おっしゃられましたので、床、余熱除去ポンプ入口弁
0:34:10	これにつきましてもこちらについては電動弁とかでなくて、通常の手動弁に空気策を立てるツインパワー弁になっておりまして、全停角氷する
0:34:24	ような対象のものではないので、そもそも考慮するし、考慮する必要はない弁になっております。
0:34:34	ここで言ってる入口とエネっていうのは、
0:34:37	委員パワー弁
0:34:39	その評価で、
0:34:41	インターフェースLOCAのときに、
0:34:44	書かれている通院。
0:34:46	弁当違うものですか。
0:34:52	次まで今ツカベさんがおっしゃっている弁というのは、この評価フローを有し、
0:34:58	寄付すれば、それと配置があります。
0:35:02	ISLOCA時に必要な弁ではございません。この表に書いているのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:07	はい、また別の点の対象となっていて、そちらについてはツインパワー弁で構成されているというふうになっております。
0:35:14	はい、ではあと先ほど言ったようにちょっと御説明があったようなそのISLOCAに対して環境性は、
0:35:23	DB崩落、
0:35:25	それと普通通常の旧通常の状態に包絡されているというのと、補足説明資料で結構なので、
0:35:34	説明耐環境性ということで、どう考えてるかというのを、
0:35:40	まとめていただければと思います。
0:36:02	関西電力のウチヤマでございます。ちょっと書き方講じて検討して工夫した上で記載を考えたいと思います。
0:36:11	はい、よろしく申し上げます。
0:36:15	はい。私からは以上です。
0:36:27	規制庁宮本です。当ホッカン2ヶ月後WEBから御質問とかありますか。
0:36:34	よろしいですか。
0:36:36	はい、関西電力の方から何か
0:36:41	こちらから特に今日は出席質問とか、ないんですけども、まさに力のほうが最後に何かございますか。
0:36:51	火山礫電力の方から特にございません。
0:36:55	はい規制庁宮本です。ではこれで本日のヒアリングを終了いたします。ありがとうございました。
0:37:05	ありがとうございます。ありがとうございます。
0:37:07	ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。